

## 「プラント機器の腐食・防食/寿命予測」講座のご案内

主催：(社)化学工学会人材育成センター

共催：(社)化学工学会中国四国支部、岡山地区化学工学懇話会

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、(社)化学工学会中国四国支部・岡山地区化学工学懇話会は本年度の化学工学基礎講習会として、人材育成センターの「プラント機器の腐食・防食/寿命予測」講座を岡山地区でお願いすることにしました。募集定員は20名です。お早いうちにお申込下さい。

なお、講座の内容を十分理解したと認められる受講者に対して修了証を授与します。

日 時	平成19年11月29日(木)～30日(金) 9:30～16:30
場 所	倉敷ファッションセンター 3階会議室 〒711-8555 倉敷市児島駅前1-46 TEL 086-474-6800
講 師	原田 良夫氏 (トーカロ㈱研究開発本部 技術顧問) 山本 勝美氏 (日揮㈱技術開発本部 副本部長) 増山不二光氏 (九州工業大学大学院工学研究科 機能システム創成工学専攻)
対 象 者	(1)プラントに関する設計技術者 (2)現場技術者等で7～8年程度経験を積んだ技術者
講習目標	機械・装置は材料の化学的性質と環境によって種々の腐食損傷が発生します。腐食の原理および耐食材料の材料学的基礎を習得し、さらに損傷の基礎と実際問題および高温機器の寿命評価の技術動向について理解していただくことにより、腐食・防食技術力の向上を図ります。
受講のメリット	(1)腐食原理耐食材料の基礎の習得。 (2)損傷の基礎と実際問題が理解できます。 (3)高温機器の寿命評価の技術動向について理解できます。
講座内容 1日目	(1)腐食・防食技術(1) - 腐食・防食技術の概要 腐食科学の基礎となる、湿食と乾食の原理を分かりやすく解説するとともに、代表的な腐食の挙動や事例とそのメカニズムを説明し、また、電気化学、環境制御、表面処理などによる防食技術についても述べます。
2日目	(2)腐食・防食技術(2) - 高経年化プラントの安全・安心 - 日本の化学産業界は21世紀を迎えて、化学プラントは高経年化問題に直面している。その状況を分かりやすく解説するとともに、プラントの安全・安心を確保する基本的な対応事項として、最適材料選定の考え方と近年話題になっている運転時のリスクの設備管理のあり方について、事例を交えて解説します。 (3)高温機器の寿命評価技術の現状 高温機器の損傷と寿命評価は重要な問題であり、設計技術者、運転技術者が知っておくべき損傷の基礎と実際問題を分かりやすく解説するとともに、寿命評価に関する最先端の技術動向と維持基準を含めた世界の動きについても説明します。
定 員	20人(平成19年11月19日(月)申込締切。定員になり次第締切。)
受 講 料	化学工学会個人正会員： 44,000円 化学工学会維持・特別会員(法人)の社員： 50,000円 会員外： 70,000円 岡山地区化学工学懇話会個人会員： 44,000円 同 団体会員： 50,000円
申込方法	化学工学会ホームページ(URL: <a href="http://www.scej.org/">http://www.scej.org/</a> )の人材育成センター講習会のページよりお申し込み下さい。 <u>岡山地区化学工学懇話会の方は右上の“参加申込(個人会員以外)”のボタンより、お進みいただき、“岡山地区化学工学懇話会個人会員”または“岡山地区化学工学懇話会団体会員”を選択してください。</u>
講座内容に関する 問合せ先	(社)化学工学会人材育成センター 〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 E-mail: <a href="mailto:jinzai-center@scej.org">jinzai-center@scej.org</a> TEL:03-3943-3527 FAX:03-3943-3530